

# 令和**2**年度 まくべつ学園の活動

小中一貫教育である「まくべつ学園」の活動は、幕別小・中学校の児童・生徒が、超スマート社会などの新しい時代に向けて、確かな一歩を踏み出していく活動である。

☆幕別町小中一貫教育推進構想☆

# まくべつ学園の活動を紹介します



I. 「まくべつ学園」の取組について



II. コミュニティ・スクールの取組について



III. コロナ禍の対応と現在の取組について

## 学力向上と不登校予防

# 幕別町小中一貫教育推進構想

### 幕別町小中一貫教育推進構想



幕別町教育委員会

- 小中連携のもと「新たな学校文化」を創る

- ・ 子どもの活動がつながる
- ・ 学び、生活と心がつながる
- ・ 教職員がつながる
- ・ 地域家庭とつながる

- ① 義務教育 9 年間を見通した教育活動の創造
- ② 未来社会に「自治と共生」の力をもって生き抜く子どもの育成
- ③ 学校・家庭・地域が一体となった教育の創造

平成28～30年度

【第1期】  
小中一貫等教育  
モデル校の実践  
エリア校の実践

令和元～3年度

【第2期】  
小中エリア学園  
一貫教育本格実施

5/9

3～4年度

【第3期】  
コミュニティスク  
ール事業実践

5～6年度

【第4期】  
幼小中高校一貫等  
教育の実践

第2期3か年計画2年次

「幕別町小中一貫教育推進構想」より抜粋

# I 「まくべつ学園」の取組について

## 学習部（学力向上を目指して）

- 小中一貫して重点的に指導する内容とポイント（改訂）
- 乗入授業（外国語、算数、音楽、体育）
- 中学校授業体験（社会、美術など）
- まるわかりまくべつ学園一覧表（改訂）
- 各種検定（漢字・英語）の実施
- 合同研修会（授業参観週間）
- 学力分析

## 生活部（不登校予防を目指して）

- 安全教育、食育
- 児童会・生徒会交流（合同あいさつ運動）
- 中学校部活動体験

## 特別支援教育部

- 幕中ネット（児童生徒理解交流、学習会など）

## 地域連携委員会

- 地域活用データベース、キャリアパスポートなど



# まくべつ学園 活動の様子

- ① 乗入授業（外国語）
- ② 中学校体験（国語）
- ③ 合同あいさつ運動
- ④ 児童会生徒会交流
- ⑤ 部活動体験

# 今年度の成果

## <目標や意義の明確化>

- ロードマップ等の確認
- 各活動の目標や意義の確認 → 活動内容の精査 → 活動・反省（組織マネジメントの導入）
- 各発達段階で目指す「子ども像の明確化」（資料1-2）

## <質の向上>

- 「小中一貫して重点的に指導する内容とポイント」の改訂（資料1-3）
- 上記をもとに乗入授業を構成
- 「まるわかり一覧表」の改訂（資料1-4）
- 児童会生徒会の交流参画推進
- 児童生徒理解交流の内容充実
- キャリアパスポートの新規作成
- 中学校体験の経験増



# 今後の課題

## <内容の充実と整理>

- 各事業の教育課程への**位置づけ**
- 各事業の**時間確保**（年間授業**時数**）
- 各事業の**振り返り**（3か年計画最終年次）
- 目標や意義、内容の共通理解（組織マネジメントの**確立**）
- 成果物（「教科系統表」「まくべつデザイン」など）の**見直し**

## <打合せ時間の確保>

- **定期的な**会議の開催
- 小中一貫教育にかかわる部会・担当者打合せ**時間の確保**
- 各事業の**日程内容の調整**



## Ⅱ コミュニティ・スクールの取組について

### 学校運営協議会

- 6名の協議員、年間3回の会議

- ① 基本方針の承認
  - ・ 学校教育目標や学校経営計画
  - ・ 教育課程や組織の編成
- ② 意見の申出
- ③ 住民参画の促進及び情報提供
  - ・ まくべつ学園だよりの発行
- ④ 学校運営に関する評価

R3

### 地域学校協働本部

- 登録制による運用
  - ・ 学校応援ボランティアの募集
- 令和3年度設立予定

R3

### 地域連携委員会

- ・ 地域活用データベース、キャリアパスポートなど

準備



## Ⅲ コロナ禍の対応と現在の取組

### 学校安全対策

- 朝の検温（非接触体温計）
- マスク着用、手洗い、消毒
- 3密回避（足マーク表示など）
- 飛沫防止仕切り版設置
- スクール・サポート・スタッフによる消毒
- 感染レベル、警戒ステージに応じた対応  
(感染リスクの高い活動の自粛・対応)

### 学びの保障

- 習熟度別少人数指導、個別指導
- 対話的学習 ➡ マスク、短時間の対応
- ICT機器活用 ➡ 回数増
- 運動会・学習発表会・体育祭・文化祭の実施
- 加配制度の活用  
(指導工夫、児童生徒指導、体育専科など)
- 学習指導員による指導補助



# 幕別小 コロナ対策

- ① 手の消毒（毎朝）
- ② マスク
- ③ 手洗い
- ④ 少人数指導
- ⑤ 人権の花  
（差別・いじめ防止）

# 幕別中 コロナ対策



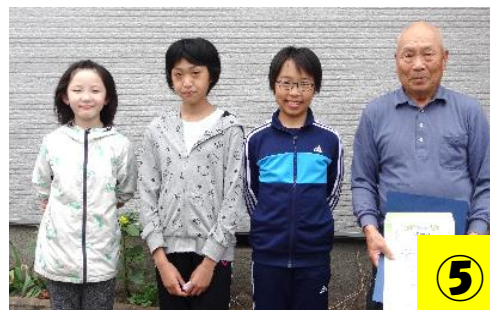
- ① 手作りマスク
- ② 朝の検温
- ③ 給食
- ④ フェイスシールド  
(英語)
- ⑤ 消毒



# 幕別小 学習保障

- ① 対話的な学習  
(短時間)
- ② 個別指導
- ③ 運動会 (10月)
- ④ 農協青年部  
食育授業
- ⑤ 学習発表会  
(11月)
- ⑥ 落語

# 幕別小 学習保障



- ① どろぶたメンチカツ
- ② 遠足
- ③ 道徳「命の授業」  
帯広厚生病院とのオンライン授業
- ④ 修学旅行  
(ウポポイ)
- ⑤ お花の感謝状  
(緑町西さん)

# 幕別中 学習保障



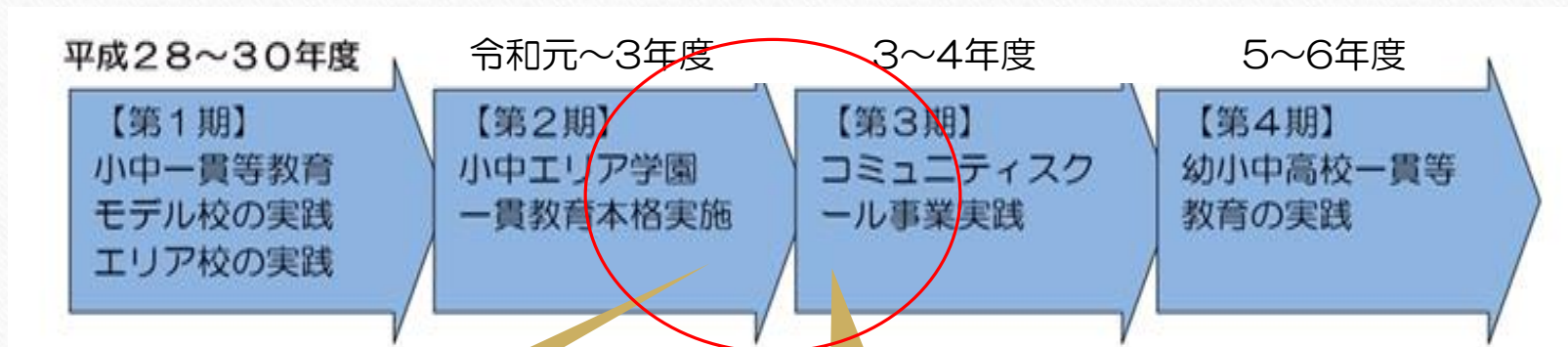
- ① 授業（柔道）
- ② 体育祭（リレー）
- ③ 文化祭（発表）
- ④ 授業（英語）
- ⑤ 修学旅行  
（樽前SA）

# 幕別中 学習保障



- ① 職場体験～消防
- ② 生徒会  
(施設に年賀状)
- ③ 総合～町長講話
- ④ 保育実習
- ⑤ 授業風景  
(小学生参観)





「幕別町小中一貫教育推進構想」より抜粋

令和3年度は、幕別町小中一貫教育 9 か年計画 6 年次

第2期3か年計画3年次

小中一貫教育  
～仕上げの年～

第3期2か年計画1年次

コミュニティ・スクール  
～スタートの年～

健康安全と学びの保障  
～継続～

健康安全を第一に未来志向の質の高い学びを創造する！

# 令和の日本型 学校教育

- 自他の尊重
  - 協働
  - 創造
- 
- ICT環境を最大限生かす
  - 個別最適な学び
  - 協働的な学び
- 伴走者としての教師
  - 教科担任制の導入  
(小学校高学年)



# まくべつ学園 目指す子ども像

| 15才 | 自ら進んで<br>学ぶ子ども            | 思いやりのある<br>優しい子ども   | 心身ともに健康で<br>たくましい子ども |
|-----|---------------------------|---------------------|----------------------|
| 12才 | 楽しく学ぶ子ども                  | 協力し合う子ども            | 運動に親しむ子ども            |
| 高学年 | ● 自分の考えをもち、広げたい深めたいする。    | ● 多様な価値観を認め合い、支え合う。 | ● 健康や安全に気を配り、体を動かす。  |
| 中学年 | ● 自分の考えをもち、伝え合いたい交流したいする。 | ● 相手の立場になって考える。     | ● 安全に気を配り、体を動かす。     |
| 低学年 | ● 学習の仕方がわかる。              | ● 友だちと仲良くする。        | ● 楽しく遊び、体を動かす。       |

# 「小中一貫して重点的に 指導する内容とポイント」



担当・学習部

# 外国語（英語）科

|   | 項 目     |          | Ⅰ期（基礎期） |                                | Ⅱ期（活用期）                                    |                                       | Ⅲ期（応用期）                                    |
|---|---------|----------|---------|--------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------|
|   |         |          | 小学１・２年  | 小学３・４年                         | 小学５・６年                                     | 中学１年                                  | 中学２・３年                                     |
| 1 | 文字      | 単元名・内容・  |         | ・アルファベット大小文字（聞くことと識別）          | ・アルファベット大小文字（読むことと書くこと）                    | ・アルファベット（大小文字）                        | ・文字の活用                                     |
|   |         | 指導するポイント |         |                                | ・名前を正確に書けるようにする。<br>・四線ノートの正しい使い方を身につけさせる。 | ・アルファベットを書くことの定着を確認する。                | ・英文の中で、読み手を意識した文字の書き方に気を付けるようにする。          |
| 2 | フォニックス  | 単元名・内容・  |         | ・アルファベットの文字と音                  | ・フォニックスの基礎<br>・音と単語の関連（最初の文字）              | ・フォニックスの基礎<br>・音と単語の関連（音の足し算）         | ・読み書きへの活用                                  |
|   |         | 指導するポイント |         | ・アルファベットの文字と音に十分に慣れ親しませる。      | ・フォニックスの基礎と関連づけて、単語の最初の文字を書かせる。            | ・フォニックスを継続して扱う（音の足し算）。                | ・フォニックスの知識を活用し、単語や英文の読み書きにつなげる。            |
| 3 | 発表・スピーチ | 単元名・内容・  |         |                                | ・「～について発表しよう」<br>・「～を紹介する文を言って書いてみよう」      | ・スピーチ<br>・Show & Tell                 | ・スピーチ<br>・意見交換                             |
|   |         | 指導するポイント |         |                                | ・身近で簡単な表現を用いて、自分の行動や考えを整理して話すことができるようにする。  | ・準備をすれば、知り得たことについて他の人に伝えることができるようにする。 | ・準備をすれば、身近な話題について、聞き手にわかりやすいスピーチをすることができる。 |
| 4 | 単語      | 単元名・内容・  |         | ・語彙                            | ・語彙                                        | ・語彙                                   | ・語彙                                        |
|   |         | 指導するポイント |         | ・新出単語に慣れ親しませる（挨拶・数字・天気・気分・色など） | ・新出単語に慣れ親しませる（職業名・季節・月・曜日・序数など）            | ・左記のような単語を書くことの定着を確認する。               | ・書けるようになった英単語を活用して、意図した内容の英文を書くことができる。     |
| 5 | 会話表現    | 単元名・内容・  |         |                                | ・会話表現（道案内など）                               | ・会話表現（道案内・買い物・電話など）                   | ・会話表現（体調・道案内・注文・電話の応答など）                   |
|   |         | 指導するポイント |         |                                | ・会話表現に慣れ親しませる（道案内など）。                      | ・会話表現で適切に考えを伝え合うことができるようにする。          | ・会話表現でやりとりを継続し、要望を伝えたり依頼したりできるようにする。       |

|   |        |             |  |                          |                                                               |                                             |                                                                   |
|---|--------|-------------|--|--------------------------|---------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 6 | 色々な疑問文 | 単元名         |  | ・色々な疑問文                  | ・色々な疑問文<br>(疑問詞の疑問文など)                                        | ・色々な疑問文<br>(疑問詞の疑問文など)                      | ・色々な疑問文<br>(場面や状況に応じた疑問文)                                         |
|   |        | 内容・指導するポイント |  | ・色々な疑問文を使ったやりとりに慣れ親しませる。 | ・疑問詞などの疑問文等を使ったやりとりに慣れ親しませる。<br>・それらの表現が使われる状況について理解できるようにする。 | ・疑問詞などの疑問文を状況に応じて適切に使って話したり、書いたりできることを確認する。 | ・既習の疑問文を場面や状況に応じて活用し、なじみのある話題や相手の話について質問したり、会話を続けたりすることができるようにする。 |

児童会

子どもたちの思いや願いを大切にできる児童会活動の時間を大切にしています。学校生活を「より楽しくしていくために」をテーマに、子どもたちの話し合いによって、委員会や活動内容などを決めていきます。

○ 児童会三役

○ 放送委員会

○ 図書委員会

○ 美化委員会

○ ミュージック委員会

○ ボランティア委員会

委員会組織については、毎年、年度初めに検討し立ち上げています。

組織メンバーは5・6年生です！

服装・持ち物

服装

指定などは特にありません。

※ けが防止のため、運動する時は、運動しやすい服装が望ましいです。

持ち物

□ランドセル・リュック

□筆記用具

□ハンカチ・ティッシュ

□ファイル

※ 年度当初に担任より確認されます。  
※ 年度途中に持ってきていただく物を通信等でお知らせする場合があります。  
※ 授業道具は、持ち帰りが原則です。  
(担任が許可した道具は、置いていてもかまいません)

登校・下校

登校

7：30～8：20

朝の会

8：25～

給食

12：20～

清掃

12：55～

昼休み

13：10～

下校

4 時間授業⇒13：30  
5 時間授業⇒14：30  
6 時間授業⇒15：40

登下校時は、決められた通学路を通りましょう。

生

登校・下校

登校

7：30～8：20

○ 8時20分までに教室へ入り準備をしておきます。  
○ 安全のため、早く登校しすぎないようにご協力ください。(事故・怪我等に対応できない場合があります)

授業  
(各 50 分)

1 校時開始 8:40  
5 校時開始 13:30

休み時間  
10 分  
昼休み  
15 分

給食

12：30～13：00

下校

～ 15：45

部活

基本時間  
16：00～18：00

服装・持ち物・自転車

服装・持ち物

□ 学校が指定する標準制服  
(校章・年組章・記名章はありません)

□ 学校が指定するジャージでの登下校も認めています。

□ 授業道具は持ち帰りが原則です。  
(ただし教科担任が許可した道具は、個人ロッカーに置いていてもかまいません)

自転車登校

□ 登録申請をして、登録シールを貼った自転車を使用しての登校ができます。  
(4月～11月頃)

□ 自転車は、防犯登録及び保険加入(傷害賠償及び賠償責任保証)をしてください。

生徒会

自己の権利と義務を自覚して学校生活の活動に自主的に参加し、学校生活の充実と発展を図ることを目的に取り組んでいます。

事務局 (会長・副会長・事務局長・議長・会計)

⇒・生徒会だよりの発行 ・あいさつ運動 ・目安箱設置 など

学芸委員

⇒・図書だより発行 ・図書当番 など

生活委員

⇒・生活目標の設定 ・忘れ物チェック など

保体委員

⇒・保体時の体操 など

放送委員

⇒・お昼の放送 など

あゆみ

【内容】  
一人一人の子どもの学習・生活・健康面についてお知らせします。

【発行時期】  
1 学期・2 学期・3 学期とそれぞれの学期の終わりに発行します。

【お願い】  
学校生活を振り返る機会としています。ご家庭でも今後向けての意欲付けとして活用してください。

家庭学習・宿題

取り組み方は、子どもの実態や学年・学級に応じて異なりますが、次のようなことを意識して取り組んでいます。

家庭学習の取り組み方

低学年

中学年

高学年

学年が上がるにつれて、子ども自らが何を学習するか考えて取り組むことが中心となります。

『毎日学習する』という習慣を身につけることが大切です！

学習のきまり

学習の約束

○「挨拶」「返事」「後片付け」を大切にしよう。

○「休み時間」と「学習時間」のけじめをつけよう。

○忘れ物をしないように準備しよう。

○「学習のきまり」はみんなで守りましょう。

○物を大切にしよう。

その他

各教科や特別活動のほか、子どもたち自身が内容を考え、準備や計画をすすめるための話し合いやかかわり合う活動を大切に、充実するようにしています。

学

学習のきまり

各教科の目標を明確にし、学習内容の精選・焦点化を図り、楽しい授業、わかる授業を目指しながら学力向上に努めていきます。

学習の約束

1 学習用具を忘れないようにしましょう。

2 休み時間中に授業準備をして、チャイム前に着席しよう。

3 返事や挨拶をしっかりとしよう。

4 大きな声で発表しよう。

5 集中して話を聞こう。

【その他（学習に関すること）】  
□ 各教科でシラバス（目標や指導計画の一覧表）を作成しています。  
□ 数学と英語で少人数指導（習熟度別）を行っています。

家庭学習・宿題

家庭学習の習慣化を図ることにより、子どもの主体性や自立性、忍耐力などを伸ばし、明日への目標をもって、心豊かに生きる力を身に付けることができると考えます。

家庭学習のポイント

1 学年「習慣」

2 学年「定着」

3 学年「自立」

とにかく毎日家庭学習をする習慣を身に付けましょう。

勉強したことを復習し、学習の定着を図りましょう。

自ら進んで多くのことを学習するようにしましょう。

《約束》  
・各教科の学習をすること。  
・丸付けは自分で行うこと。

【その他（家庭学習・宿題に関すること）】  
□ 学校全体で、家庭学習ノートの取り組みをしています。  
□ 宿題は、各教科において必要に応じて出されます。

テスト・通知

主なテストの予定

| 月  | 1・2 学年      | 第3 学年       |
|----|-------------|-------------|
| 6  | 中間テスト       | 中間テスト・学力テスト |
| 7  |             |             |
| 8  | 学力テスト       |             |
| 9  | 期末テスト       | 期末テスト・学力テスト |
| 10 |             | 学力テスト       |
| 11 | 中間テスト・学力テスト | 学力テスト       |
| 12 |             | 期末テスト・学力テスト |
| 1  | 教研式 CRT     |             |
| 2  | 期末テスト・学力テスト |             |

※ テストの結果は〔得点通知表〕でお知らせします。

【その他（テスト・通知表に関すること）】  
□ その他のテスト（小テスト、単元テストなど）も、各教科に応じて実施します。  
□ 通知表は、10 月と3 月の2 回発行します。  
□ 評価は5 段階の絶対評価です。

校外生活

校外生活でのきまり

○ 交通安全に気を付けましょう。

○ ルールを守って安全に自転車に乗りましょう。

○ 危険な場所には出入りしないようにしよう。

○ 公共施設はマナーを守って利用しましょう。

主な行事

| 1 学期 | ○ 入学式・始業式<br>○ 一年生を迎える会<br>○ 春の遠足 ○ 避難訓練<br>○ 運動会<br>○ 終業式 |
|------|------------------------------------------------------------|
| 2 学期 | ○ 始業式<br>○ 秋の遠足 ○ 避難訓練<br>○ マラソン記録会<br>○ 終業式               |
| 3 学期 | ○ 始業式<br>○ 卒業式<br>○ 修了式                                    |

・この他にも、学年に応じた行事などがあります。  
・ほとんどの行事に於いて、実行委員会が組織され、児童が運営に当たっています。

PTA 活動

組織・主な活動

【目的】家庭・学校・社会の教育環境をよくすることによって、児童の幸福な成長を図る目的と、会員の研修、親睦に寄与する。

| PTA 三役  | 会長・副会長・監査                                   |
|---------|---------------------------------------------|
| 研修委員会   | ・PTA 研修会の計画・実施<br>・管内・町内 PTA 研究大会への参加       |
| 保健厚生委員会 | ・スポーツ交流会の計画・実施<br>・運動会 PTA 種目の計画と運営、運動会への協力 |
| 広報委員会   | ・広報誌『いずみ』の発行(年2回)                           |
| 環境整備委員会 | ・環境整備作業 計画・実施                               |
| 生活委員会   | ・交通安全街頭指導 (年2回)<br>・お盆の夜間巡視                 |
| 学級委員会   | ・学年レク及び親睦会等の計画・実施                           |

そ

PTA 活動

組織・主な活動

【活動目標】 学校・家庭・地域の共通理解や連携を通して、明るく、発展的・創造的な PTA 活動を進める。

| 事務局 (三役) | 会長・副会長・監査                         |
|----------|-----------------------------------|
| 研修委員会    | ・PTA 教育講演会の計画と推進<br>・研修会の参加       |
| 広報委員会    | ・広報紙「かけはし」の発行                     |
| 厚生委員会    | ・PTA 環境整備の計画と推進<br>・ミニバレー大会の企画と運営 |
| 生活委員会    | ・交通安全街頭指導<br>・夏フェスタと盆踊りの夜間巡視      |
| 各学年委員会   | ・学年 PTA 研修会の企画と運営<br>・学年懇親会の企画と推進 |

主な行事

| 前 期 | 月    | 行 事 内 容           |
|-----|------|-------------------|
|     | 4 月  | 二計測、視力・聴力検査       |
|     | 5 月  | 歯科検診、内科検診、体育祭     |
|     | 6 月  | 教育相談              |
|     | 7 月  | 参観日、終業式           |
|     | 8 月  | 始業式、心電図検査         |
| 後 期 | 9 月  | 文化祭               |
|     | 10 月 | 通知表配布             |
|     | 11 月 | 教育相談、十勝子ども大会、芸術鑑賞 |
|     | 12 月 | 参観日、終業式           |
|     | 1 月  | 始業式               |
|     | 2 月  |                   |
|     | 3 月  | 公立高校学力検査、卒業式、修了式  |

※ 日にちなどは、学校行事予定表でご確認ください。

部活・校外生

部 活

|     |                        |     |      |
|-----|------------------------|-----|------|
| 運動系 | ○野球 ○ソフトテニス<br>○陸上 ○卓球 | 文化系 | ○吹奏楽 |
|-----|------------------------|-----|------|

□ スピードスケートなど冬季の活動、その他、小学校から続けている活動については、ご相談ください。

校外生活

□ 服装、身だしなみ、所持品などに十分注意する。

□ 外泊は原則として認めません。

□ 夜間の外出は基本的に禁止です。(塾などの場合は寄り道をせず)に帰宅する)

□ 外出の際は、保護者に目的、場所、帰宅時間を伝える。

□ 夜9時以降のスマホ等の使用は、原則として使わない。

日 課 表

【小 学 校】

|      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 登 校  | 朝の会  | 1 校時 | 2 校時  | 中休み   | 3 校時  | 4 校時  | 給 食   | 清 掃   | 昼休み   | 5 校時  | 帰りの会  | 6 校時  | 下 校   |
| 8:25 | 8:35 | 9:30 | 10:15 | 10:40 | 11:35 | 12:20 | 12:55 | 13:10 | 13:30 | 14:15 | 14:35 | 15:20 | 15:40 |

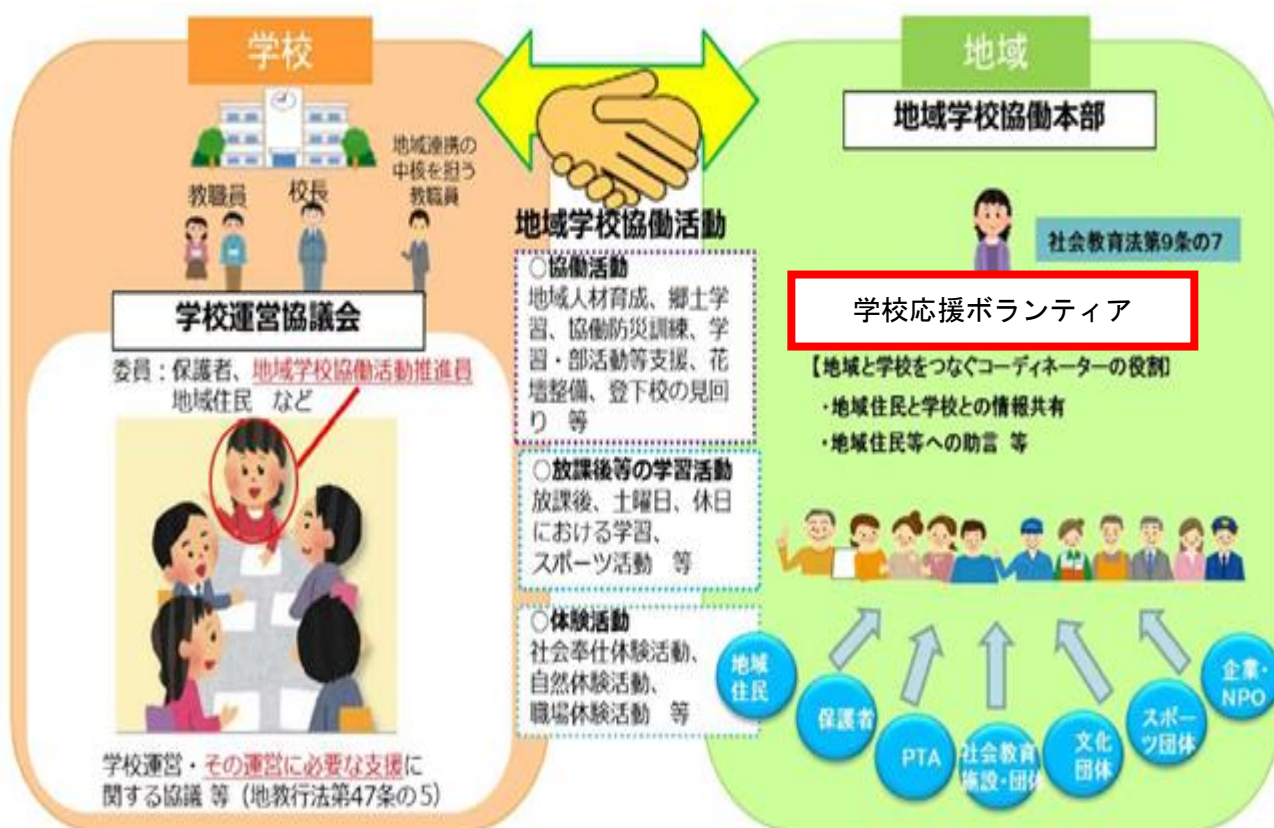
お子様について心配なことがありましたら、気軽にご相談ください。

|       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |      |      |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|
| 部 活   | 下 校   | 帰りの会  | 6 校時  | 5 校時  | 清 掃   | 給 食   | 4 校時  | 3 校時  | 2 校時  | 1 校時 | 朝の会  | 登 校  |
| 18:00 | 16:00 | 15:45 | 15:25 | 14:30 | 13:30 | 13:00 | 12:30 | 11:40 | 10:40 | 9:40 | 8:40 | 8:20 |

【中 学 校】

日 課 表

## コミュニティ・スクール（学校と地域の効果的な連携・協働）



## 【地域学校協働活動の具体】

授業補助、ふるさと学習、課題解決学習、キャリア教育、読み聞かせ、登下校の見守り、放課後子ども教室、地域行事参加など

## 【すでに取り組んでいる活動】

- ・ ④読み聞かせ（あっちこっち紙芝居）
- ・ ④④登校見守り＆挨拶運動（退職校長会）
- ・ ④食に関する指導（農協青年部、エルパソ）
- ・ ④社会科見学（消防、スーパー、新田ベニア、トトロロード、さけます孵化場、役場）
- ・ ④写生会（神社、図書館、駅）
- ・ ④体育授業（幕別札内 SC・清陵高校）
- ・ ④職場体験活動（小学校、病院、スーパー、農家他）
- ・ ④役場体験（まちづくりプレゼン）
- ・ ④ふるさと教育・食育（給食センター）
- ・ ④幼稚園・保育所実習（わかば幼稚園、中央保育所・子ども課保育係）
- ・ ④妊婦体験（子ども課保育係）

熟議

充実

## 【これから取り組みたい活動】

- ・ 合同避難訓練（町主催の一日防災教室）
- ・

発展

教育課程への位置づけ検討

## 【取り組める活動・取り組んでほしい活動】

- ・
- ・

子どもたちがどう育ってほしいか、学校と地域と一緒にやれることは、郷土学習で何を伝えるか、学校教育に活かせる地域の力は、地域に貢献できることは、など

# まくべつ学園 学校応援ボランティア募集!!

ご協力いただける地域の方をご紹介します！



## 地域と共に学び育てる学校を目指して

### 【すでに取り組んでいる活動】

- ・ ①読み聞かせ（あっちこっち紙芝居） ・ ⑩⑪登校見守り＆挨拶運動（退職校長会）
- ・ ②食に関する指導（農協青年部、エルパソ） ⑫ふるさと教育・食育（給食センター）
- ・ ③社会科見学（消防、スーパー、新田ベニア、トトロロード、さけます孵化場、役場）
- ・ ④写生会（神社、図書館、駅） ・ ⑬体育授業（幕別札内 SC・清陵高校）
- ・ ⑤職場体験活動（小学校、病院、スーパー、農家他）
- ・ ⑥役場体験（まちづくりプレゼン） ⑭妊婦体験（子ども課保育係）
- ・ ⑦幼稚園・保育所実習（わかば幼稚園、中央保育所・子ども課保育係）

### 【地域協働活動の例】

|        |                  |              |
|--------|------------------|--------------|
| 学習支援   | ○長期休業中の学習支援      | ○放課後の学習支援    |
| 授業支援   | ○体育（スキー、スケート）    | ○家庭科（ミシンの指導） |
|        | ○パソコン操作指導        | ○クラブ（昔遊び）    |
| 教育環境支援 | ○敷地内の環境整備        | ○花壇・畑の整備     |
| 安心安全支援 | ○自転車点検           | ○図書室環境整備     |
| 学校行事支援 | ○学校行事への協力（写真撮影等） | ○巡視活動        |
| 部活動支援  | ○中学校部活動の指導・支援    |              |

上記のような活動にお手伝いいただける方、または力を貸していただける方をご紹介します。  
仕事の内容については、ご相談ください。

### 【お問い合わせ先】

### まくべつ学園

幕別町立幕別小学校 (0155) 54-2424

幕別町立幕別中学校 (0155) 54-2356

まくべつ学園より地域の皆様へお知らせ

# まくべつ学園の子どもたちに力をお貸しください！

## （まくべつ学園 学校応援ボランティア活動について）

師走の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃よりまくべつ学園（幕別中学校・幕別小学校）の教育活動にご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、まくべつ学園では、「地域と共に学び育てる」という観点から、地域の皆様の力をお借りして、これまで以上に充実した教育活動を推進してまいりたいと考えております。地域ぐるみで子どもを育てる社会の実現のため、どうぞ、お力をお貸し願います。気軽にご協力いただければ幸いです。

つきましては、下記「学校応援ボランティア申し込み・推薦書」に必要事項をご記入の上、1月29日までに各校へ提出くださいますようお願いいたします。提出にあたっては、来校・メール・FAX・封書等の方法でもかまいません。

◎募集期間 第1回目 令和2年12月28日 ～ 令和3年1月29日

※以降は、随時募集いたします。

幕別中学校 Tel 54-2356 Fax 54-3080 Email makubetsuchu2@makubetsu.jp

幕別小学校 Tel 54-2424 Fax 54-4182 Email makubetsusho2@makubetsu.jp

まくべつ学園 学 園 長（幕別小校長）山田 洋

副学園長（幕別中校長）喜多 敦

..... き り と り .....

## 学校応援ボランティア申し込み・推薦書

令和 年 月 日

まくべつ学園長 様

推 薦 者 氏 名

（連絡先）

下記の者を、令和3年度まくべつ学園「学校応援ボランティア」として推薦します。

記

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 氏名（ふりがな）<br>または<br>団体（ふりがな） |   |
| 生年月日                        |   |
| 自宅（団体）住所                    | 〒 |
| 電話                          |   |
| 推薦の理由                       |   |

※自薦・他薦は問いません。

※ Fax の場合はこのまま送付してください。



## スポーツ推進計画（案）の策定に係る検討経過

## 1 策定までの経過

| 時期                         | 会議等                          | 内容                            |
|----------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| H30. 12. 22～<br>H31. 4. 23 | 町民と考えるオリンピックの町ワークショップ（5回）    | 無作為抽出による町民（11人）と関係団体とのワークショップ |
| R元. 10. 27                 | 町民と考えるオリンピックの町ワークショップ提言書の提出  |                               |
| R2. 6. 29                  | 教育委員会全員協議会                   | 策定スケジュール及び骨子案の説明              |
| R2. 7. 27                  | 総合教育会議                       | 策定スケジュール及び骨子案の説明              |
| R2. 9. 23                  | 学識者（日本体育大学教授）と関係団体との意見交換     |                               |
| R2. 10. 9                  | スポーツ推進計画の策定に関する事業の洗い出し（各課照会） |                               |
| R2. 10. 14<br>R2. 10. 29   | スポーツ推進計画庁内委員会（1回・2回）         |                               |
| R2. 11. 13                 | 議会総務文教常任委員会                  | 策定スケジュール及び骨子案の説明              |
| R2. 11. 25                 | スポーツ推進計画庁内委員会（3回）            |                               |
| R2. 12. 3                  | スポーツ推進委員会                    | 計画案の説明、意見交換                   |
| R2. 12. 16                 | 教育委員会会議                      | パブリックコメント実施の説明                |
| R2. 12. 17                 | パブリックコメント実施                  | 12月17日～1月18日（33日間）            |
| R2. 12. 17                 | 社会教育委員会会議                    | 計画案の説明、意見交換                   |
| R2. 12. 18                 | 議会総務文教常任委員会                  | 計画案の説明、意見交換                   |
| R3. 1. 25                  | スポーツ推進計画庁内委員会（4回）            | パブリックコメント実施結果案の確認             |
| R3. 1. 27                  | 教育委員会会議                      | パブリックコメント実施結果                 |

## 2 関係団体や庁内委員会の意見と計画案の考え

| 会議等                      | 意見内容                                                                         | 計画案の考え           |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 学識者（日本体育大学教授）と関係団体との意見交換 | 普段から体を動かす子どもが少なくなっているため、ケガを起こす子どもが増えてきている。自分の体力を認識し、運動と食（栄養）とケガ予防を取り組む施策が必要。 | 計画15ページに内容を盛り込む。 |

| 会議等               | 意見内容                                                                                                   | 計画案の考え                                  |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
|                   | スポーツ指導者が練習や試合等で不適切な指導をする場面を見かける。スポーツに対する考えが狭く、捉えている人がまだまだ多い。スポーツの楽しさを伝えていくことが必要。                       | 計画17ページに内容を盛り込む。                        |
|                   | 関係団体と連携するためには、相互にないものを求め合うことが必要。また、社会課題を解決しながら利益を上げている企業が増えているので、そのような企業を探したり、課題解決を提供する機会を与えたりすることも必要。 | 計画24ページにおいて、主な関係団体の役割で盛り込む。             |
| スポーツ推進計画<br>庁内委員会 | 幼少期の段階で、様々なスポーツが体験できて、選択肢を増やしたうえで、どのスポーツをするか決めることができる取組があればよい。                                         | 計画15ページに内容を盛り込む。                        |
|                   | 幕別町の農作物を推すにしても、十勝地域ではどこの市町村でも栄養価など変わらないと思う。十勝の強みを出すのであれば、生産量が多く、スポーツでも最近注目されている「あんこ」はどうか。              | 計画21ページに内容を盛り込む。また、事業実施にあたり、意見内容を参考にする。 |
|                   | 時間がなくスポーツができていない人は、今の生活習慣にスポーツをプラスしなければならないため、生活スタイルを見直すような取組があってもよい。                                  | 計画19ページに内容を盛り込む。                        |
|                   | 町内の公園に「健康遊具」を設置しているが、なかなか知られていないので、知ってもらえる広報周知があればよい。また、町内にどのような運動・スポーツができる場所がわかるマップなどがあれば便利。          | 計画20ページに内容を盛り込む。                        |
|                   | 町ホームページでスポーツ施設にどのような設備があって、どのようなことができるか具体的にイメージしやすい方法を行うべき。<br>※教育委員会全員協議会でも同意見                        | 計画19ページに内容を盛り込む。                        |
|                   | マチアルキの視聴は、1度見た動画は再び見る可能性は低いので、動画の更新やQRコードから直接動画にアクセスできるような工夫があった方がよい。<br>※教育委員会全員協議会でも同意見              | 計画21ページに内容を盛り込む。事業実施にあたり、意見内容を参考にする。    |
|                   | 幕別に滞在する外国人研修生向けにパークゴルフのイベントを行うのはどうか。                                                                   | 計画16ページに内容を盛り込む。事業実施にあたり、意見内容を参考にする。    |

| 会議等         | 意見内容                                                                                        | 計画案の考え                               |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
|             | 思春期の女性において体調面により運動・スポーツを中断してしまうことがある。町内の現役オリンピック5人のうち4人が女性であることから、女性の体調面や精神面の観点の講話を行ってはどうか。 | 計画17ページに内容を盛り込む。事業実施にあたり、意見内容を参考にする。 |
| スポーツ推進委員会   | 基本目標1だけ具体的になっている。5つの基本目標のバランスを考えて、シンプルにしてはどうか。                                              | 意見内容を反映し、修正。                         |
| 社会教育委員会会議   | オリンピックの町としての施設整備も必要であるが、オリンピックが引退後も関わっていける環境整備にも力を注いでほしい。                                   | 計画18ページに内容を盛り込む。                     |
| 議会総務文教常任委員会 | スポーツ推進をしていくには、スポーツ交流人口を増やしていかないと盛り上がらない。運動公園の再整備を行うなど、ソフト事業からハード事業につなげるべき。                  | 計画14ページ及び20ページに内容を盛り込む。              |
|             | スポーツ施設において、将来的な長寿命化計画を含めた公共施設のあり方を考えた方がよいのでは。                                               | 計画20ページに内容を盛り込む。                     |

### 3 今後のスケジュール

| 時期        | 会議等     | 内容    |
|-----------|---------|-------|
| R3. 2. 17 | 総合教育会議  | 案の確認  |
| R3. 2. 26 | 教育委員会会議 | 計画の決定 |

## 第 1 期幕別町スポーツ推進計画（案）に係るパブリックコメントの実施結果

「第 1 期幕別町スポーツ推進計画（案）」に係るパブリックコメントで寄せられた「ご意見の要旨」と現時点での「意見に対する考え方」について、次のとおり公表します。

ご意見・ご要望をお寄せいただき誠にありがとうございました。お寄せいただいたご意見などについては、関係団体等からのご意見と併せ、今後の検討の参考とさせていただきます。

### 1 実施期間

令和 2 年 12 月 17 日（木）から令和 3 年 1 月 18 日（月）まで

### 2 資料の配布場所

- (1) 幕別町のホームページ（<http://www.town.makubetsu.lg.jp>）
- (2) 幕別町役場 1 階ロビー
- (3) 図書館本館
- (4) 幕別南コミュニティセンター
- (5) 幕別北コミュニティセンター
- (6) 農業者トレーニングセンター
- (7) 糠内出張所
- (8) 札内コミュニティプラザ
- (9) 札内北コミュニティセンター
- (10) 札内南コミュニティセンター
- (11) 百年記念ホール
- (12) 札内スポーツセンター
- (13) 忠類総合支所 1 階ロビー
- (14) 忠類ふれあいセンター福寿
- (15) 忠類体育館

### 3 提出方法

〔持 参〕…上記 2 の資料の配布場所（回収ボックスを設置）

生涯学習課

〔その他〕…郵送、ファックス、電子メール

### 4 提出できる方

- (1) 町内に住所を有する方
- (2) 町内に事務所若しくは事業所を有する法人その他の団体又は事業を営む方

- (3) 町内の事務所又は事業所に勤務する方
- (4) 町内の学校に在学する方
- (5) パブリックコメント手続に係る事案に利害関係を有する方

## 5 意見提出件数

- (1) パブリックコメントの提出件数 3 件
- (2) パブリックコメント（意見）の延べ件数 3 件

## 6 意見の要旨と意見に対する町の考え方 次ページのとおり。

| No. | ご意見の要旨                                                                                                                                                                                           | 意見に対する町の考え方                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 通年で利用できる室内温水プールが必要ではないか。また、アイスホッケーリンクも長期間利用できる屋内の施設が必要ではないか。                                                                                                                                     | <p>スポーツ施設の整備につきまして、現施設の長寿命化を図りながら利用者の声やご意見を伺い、多くの方に利用していただけるよう計画的な整備を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する計画の関連項目】～20ページ<br/>基本目標4 子どもから高齢者までみんながスポーツしやすい「環境」をつくろう！</p>                                                                                          |
| 2   | 近年少年団員数の減少により運営を行うことが大変苦しい状況になっている。なかでも指導者の確保が難しく、専門的に技術を指導できる人がいないため、適切な指導ができず、他チームへ練習に参加する子や少年団をやめてしまう子も多く存在している。地域に少年団が無くなることは、子どもたちがやってみたいと思うきっかけを奪うことに繋がる。                                  | <p>スポーツ少年団は、地域の方々や教職員の理解と協力により指導しているところではありますが、専門的な技術指導ができる指導者を確保することが難しい少年団があると認識しております。</p> <p>地域の少年団を存続していくために、スポーツ団体と連携し、指導者の発掘と養成により、確保できるよう支援していきます。</p> <p>【ご意見に対する計画の関連項目】～17ページ<br/>基本目標3 社会全体でスポーツを「支える」基盤を支えよう！</p>                               |
| 3   | 投擲練習施設の整備について。<br>幕別運動公園陸上競技場には投擲練習場があるが、ハンマー投げや砲丸投げ練習は落下跡によって芝生を傷めてしまう。同競技場ではサッカーなどにも使用されるため、良好な芝生の維持管理が求められることから、投擲練習施設を野球場横の広場に整備することで、多くの団体の合宿誘致が可能となり、さらに管内・道内の投擲種目の練習拠点となり、町内の活性化に繋がると考える。 | <p>幕別運動公園陸上競技場は、トラック、跳躍、投擲練習場が揃い、魅力的な陸上競技場であると認識しておりますが、近年、サッカーの利用が増えていることから、専用の投擲練習場の必要性を考えてまいります。</p> <p>ご意見がありましたとおり、今後も引き続きスポーツを行う環境を整えることで、スポーツ合宿の誘致とスポーツ交流人口の拡大に繋げていきたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する計画の関連項目】～14ページ<br/>基本目標1 スポーツを「見る」・「応援する」雰囲気醸成しよう！</p> |

# 第 1 期幕別町スポーツ推進計画 (令和 3 年度～令和 5 年度) (案)



令和 3 年 2 月  
幕別町教育委員会

# 目 次

## 第1章 計画の策定に当たって

- 1 計画策定の背景と趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 計画の位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 計画の策定体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 4 計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

## 第2章 スポーツを取り巻く現状

- 1 町民のスポーツ意識の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 スポーツ関係団体の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 3 スポーツ施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

## 第3章 計画の体系

- 1 基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 2 基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 3 SDGsを踏まえた計画の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 4 計画の体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

## 第4章 基本計画

- 1 スポーツを「見る」「応援する」雰囲気を醸成しよう！・・・・・・・・ 14
- 2 スポーツを「する」きっかけや新たな広がりをつくろう！・・・・・・ 15
- 3 社会全体でスポーツを「支える」基盤を整えよう！・・・・・・・・・・ 17
- 4 子どもから高齢者までみんながスポーツをしやすい「環境」をつくろう！・・・ 19
- 5 「オリンピックの町・幕別町」を広げよう！・・・・・・・・・・・・・ 21

## 第5章 計画の推進に当たって

- 1 計画の推進に当たって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
- 2 主な関係団体の役割・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

# 第1章 計画の策定に当たって

## 1 計画策定の背景と趣旨

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神のかん養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動であり、生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっています。

また、スポーツは、人と人との交流及び地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであり、人間関係の希薄化等の問題を抱える地域社会の再生に寄与するものでもあります。

国は、スポーツ立国を実現するために、平成23年に「スポーツ基本法」を制定し、スポーツに関する基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を明確化しました。また翌年には「スポーツ基本計画」、平成29年には「第2期スポーツ基本計画」を策定し、国民、スポーツ団体、民間事業者、地方公共団体、国等が一体となって取り組むための指針を示しました。

町では、これまで町内からオリンピック選手やプロスポーツ選手（以下「アスリート」と総称します。）を多く輩出しており、町民一人ひとりが運動やスポーツを見る・する・楽しむ機会を創り、地域に根ざしたスポーツコミュニティの確立に向けて、「アスリートと創るオリンピックの町創生事業」を展開してきました。

これまでの取組や国におけるスポーツ施策を踏まえ、今後も町民一人ひとりがスポーツに関わることで、スポーツが地域に根ざした文化として醸成するとともに、スポーツ交流人口の拡大や経済の活性化につながるよう、町・町民・地域・関係機関が一体となって、一歩ずつ着実にスポーツ振興に取り組むため、「幕別町スポーツ推進計画」を策定します。

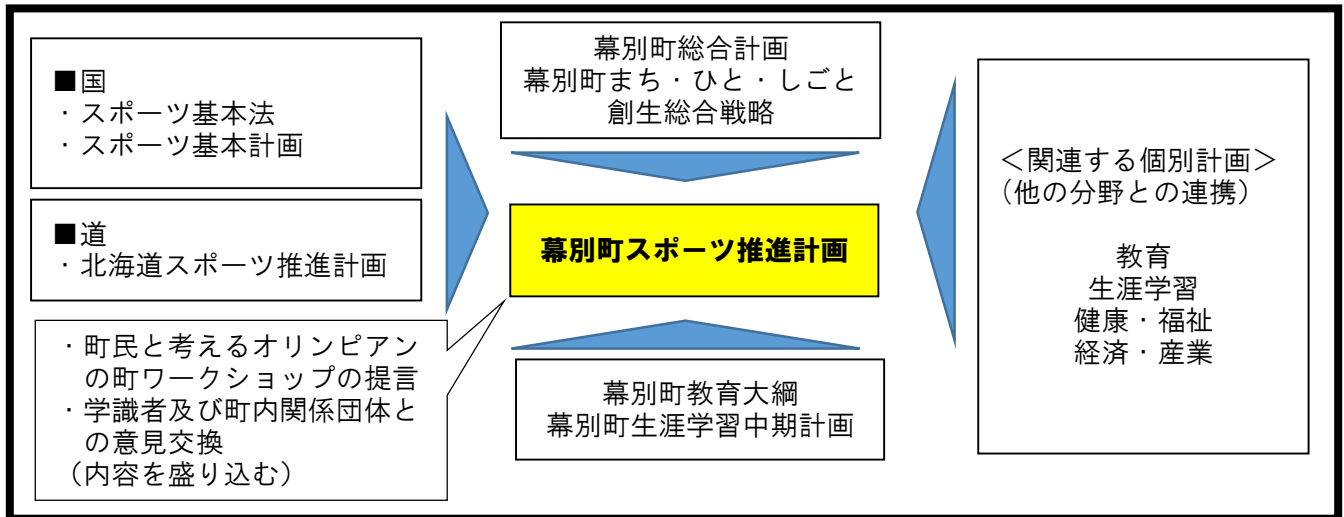
## 2 計画の位置付け

この計画は、スポーツ基本法第10条に基づく「地方スポーツ推進計画」として策定します。

また、計画策定に当たっては、国の「第2期スポーツ基本計画」及び「第2期北海道スポーツ推進計画」を参酌し、「第6期幕別町総合計画」の基本構想を基に、「幕別町教育大綱」の基本方針や「第6次幕別町生涯学習中期計画」などの個別計画との整合性を図ります。

### 3 計画の策定体制

この計画は、無作為抽出の町民及び関係団体が参加した「町民と考えるオリンピックの町ワークショップ」から令和元年10月に提言があった内容や学識者及び町内関係団体との意見交換内容などを盛り込み、スポーツに関する施策を体系化した「スポーツ推進計画」を策定します。



### 4 計画の期間

この計画期間は、令和3年度（2021年度）から令和5年度（2023年度）までの3年間とします。

また、この計画は、社会情勢等の変化に対し柔軟に対応するため、計画期間中であっても必要に応じ見直しを行います。

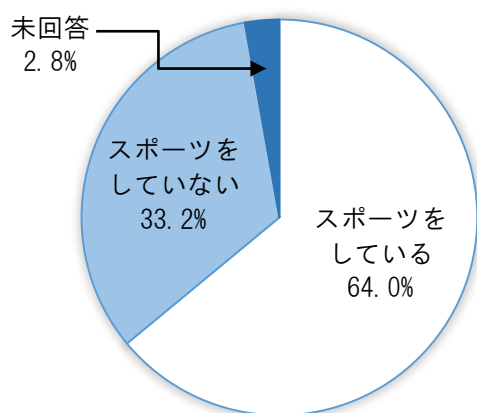
## 第2章 スポーツを取り巻く現状

### 1 町民のスポーツ意識の状況

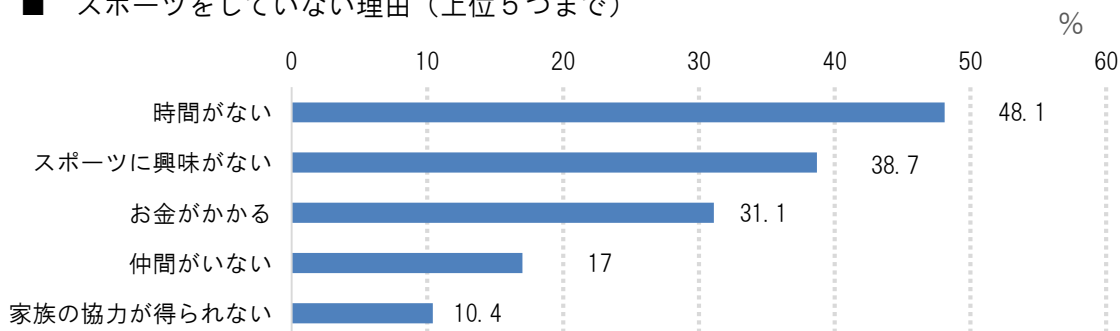
#### (1) 子どものスポーツの実施状況

町教育委員会が9歳から17歳までの子どもを対象に行った「第6次幕別町生涯学習中期計画アンケート（2018）」で、子どもがスポーツをしている人の割合は64.0%ですが、スポーツをしていない人の割合は33.2%となっています。スポーツをしていない人の理由は、「時間がない」、「スポーツに興味がない」、「お金がかかる」と回答が多い一方で、スポーツをしていない人におけるスポーツの関心度は「やってみたい」または「どちらかというとやってみたい」と回答している方が57.5%となっています。

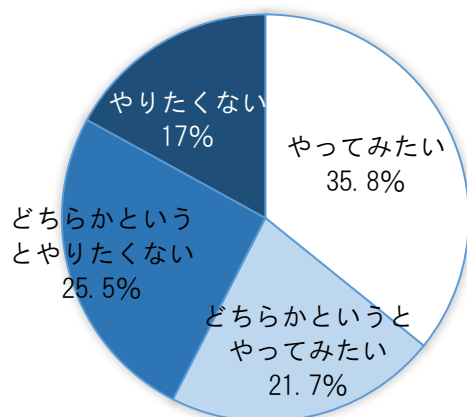
#### ■ スポーツをしている人の割合



#### ■ スポーツをしていない理由（上位5つまで）



#### ■ スポーツをしていない人におけるスポーツの関心度

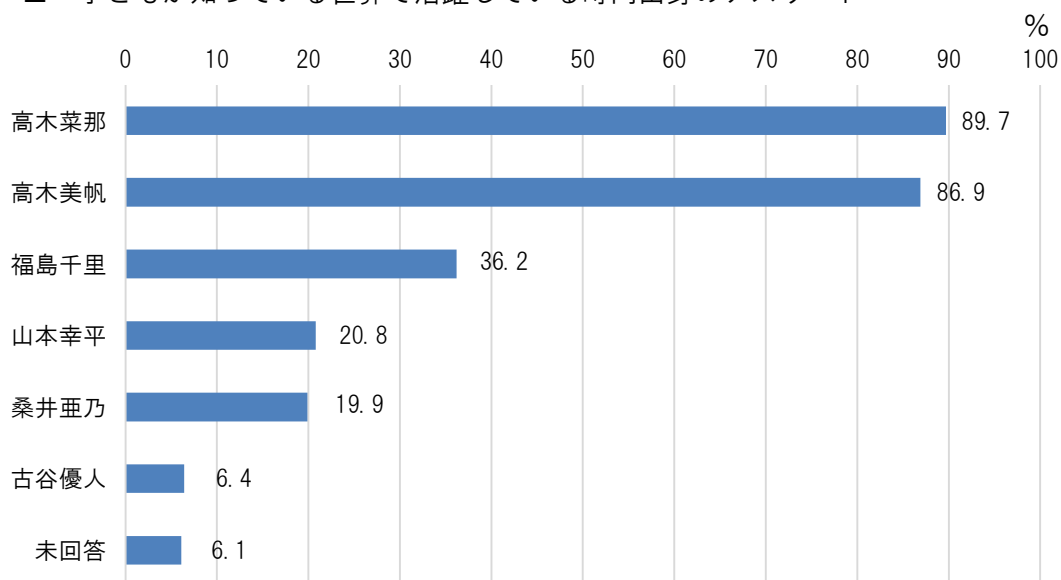


【参照】第6次幕別町生涯学習中期計画アンケート（9歳～17歳）の概要

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 調査時期 | 2018年9月19日～10月5日                                      |
| 抽出方法 | 4地区（幕別・札内・南幕別・忠類）に分けて、各地区の人口・性別・年代の人数割合に相応した人数を無作為に抽出 |
| 調査人数 | 704人                                                  |
| 回収人数 | 319人（回収率45.3%）                                        |

また、子どもが知っている世界で活躍している町内出身のアスリートは、平昌オリンピックで金メダルを獲得した高木菜那選手や高木美帆選手が85%以上となっていますが、他の選手は知っている人が少ない状況となっています。

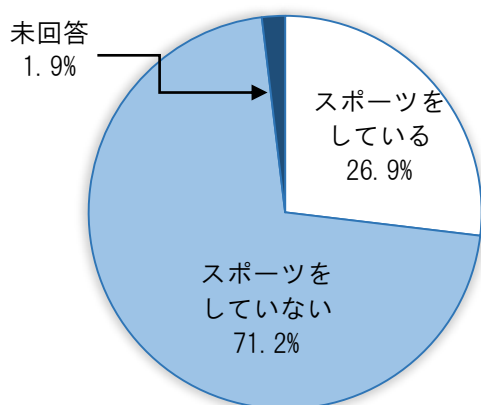
■ 子どもが知っている世界で活躍している町内出身のアスリート



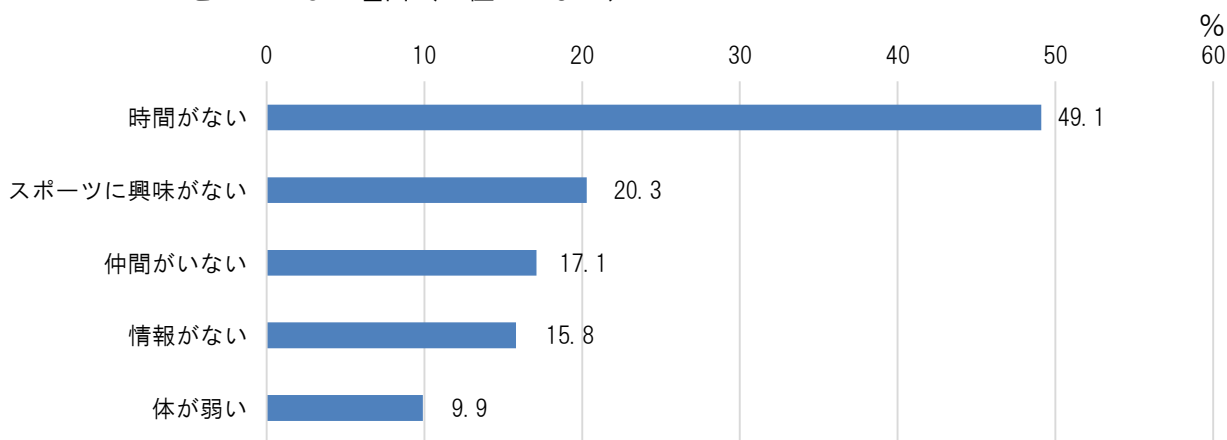
## (2) 成人のスポーツの実施状況

スポーツ庁が行った「スポーツの実施状況等に関する世論調査（2019）」によると、スポーツをしている人の割合は全国で53.6%であります。町教育委員会が18歳以上の方を対象に行った「第6次幕別町生涯学習中期計画アンケート（2018）」で、スポーツをしている人の割合は26.9%であり、全国の約半数の割合となっています。スポーツをしていない人の理由は、「時間がない」、「スポーツに興味がない」、「仲間がいない」と回答が多い一方で、スポーツをしていない人におけるスポーツの関心度は、「やりたくない」または「どちらかというやりたくない」と回答している方が48.7%となっています。

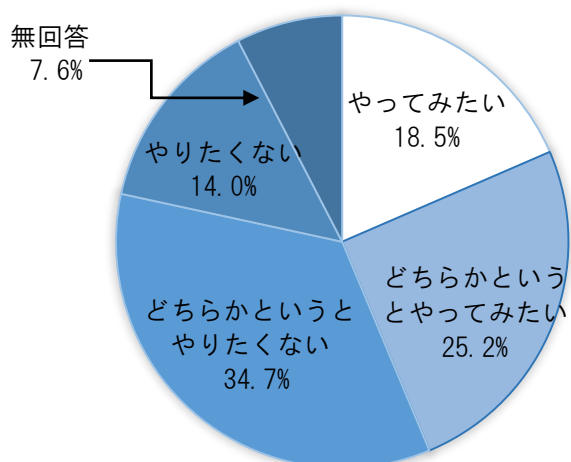
### ■ スポーツをしている人の割合



### ■ スポーツをしていない理由（上位5つまで）



### ■ スポーツをしていない人におけるスポーツの関心度

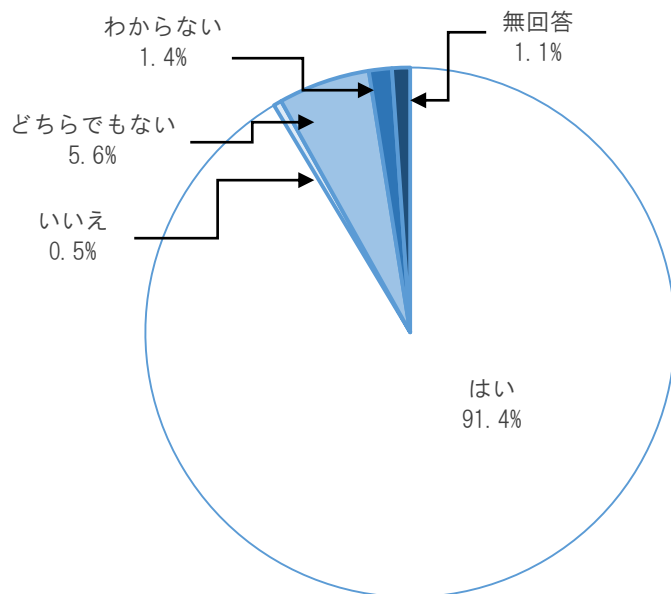


#### 【参照】第6次幕別町生涯学習中期計画アンケート（18歳以上）の概要

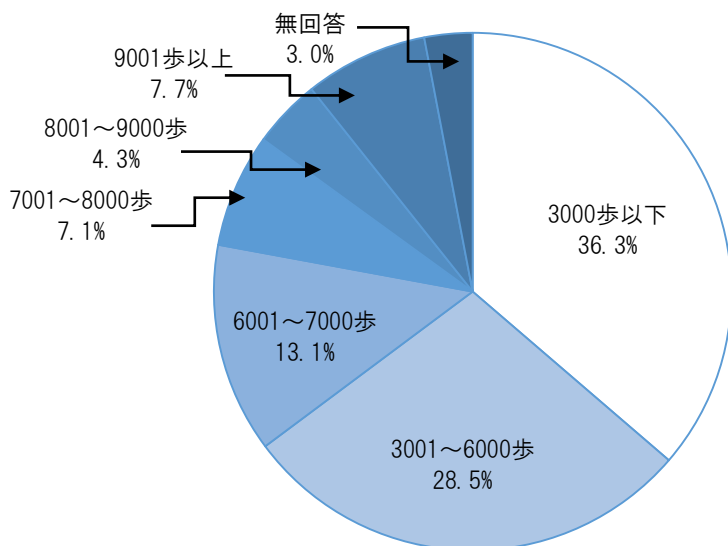
|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 調査時期 | 2018年9月19日～10月5日                                      |
| 抽出方法 | 4地区（幕別・札内・南幕別・忠類）に分けて、各地区の人口・性別・年代の人数割合に相応した人数を無作為に抽出 |
| 調査人数 | 796人                                                  |
| 回収人数 | 306人（回収率38.4%）                                        |

町が20歳から79歳までの方を対象に行った「健康づくりアンケート（2017）」で、「運動は健康にとって大切か」という問いには大切であると回答した方が91.4%となっており、運動と健康の意識が高い一方、1日に歩く歩数では、3000歩以下が36.3%であり、厚生労働省が行った「国民健康・栄養調査（2018）」における平均6340歩と比べると非常に少ない状況にあります。

#### ■ 運動は健康にとって大切か



#### ■ 1日に歩く歩数

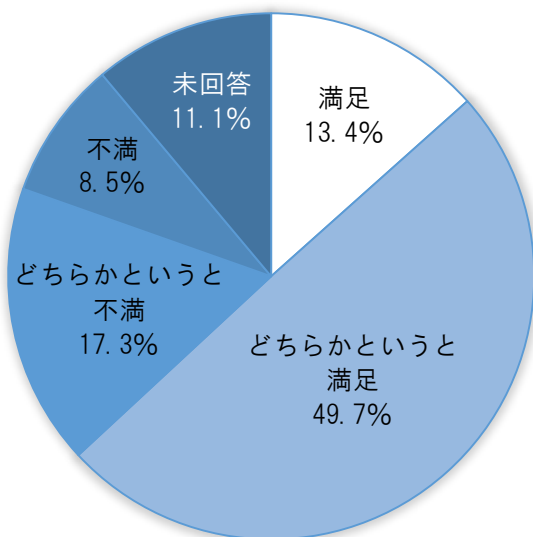


#### 【参照】健康づくりアンケートの概要

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 調査時期 | 2017年7月1日～7月20日                                       |
| 抽出方法 | 4地区（幕別・札内・南幕別・忠類）に分けて、各地区の人口・性別・年代の人数割合に相応した人数を無作為に抽出 |
| 調査人数 | 2,000人                                                |
| 回収人数 | 844人（回収率42.2%）                                        |

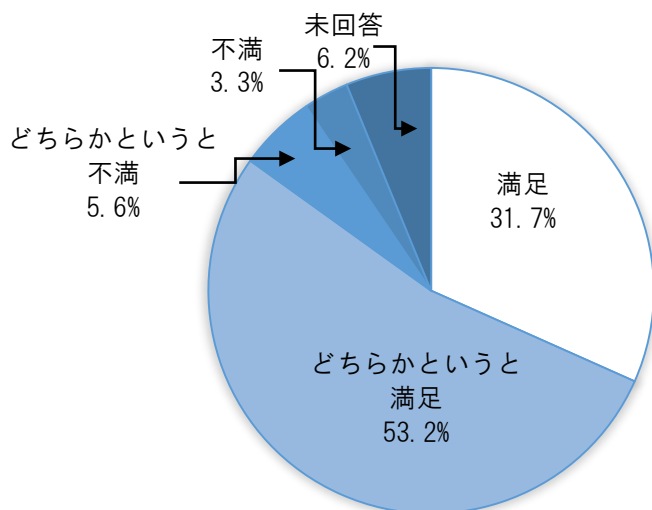
町教育委員会が行った「第6次幕別町生涯学習中期計画アンケート（2018）」で、町内のスポーツ環境の満足度は、「満足」または「どちらかという満足」と回答している方が63.1%となっていますが、「どちらかという不満」または「不満」と回答している方が25.8%となっており、不満の理由として、「情報が足りない」、「施設や機器の整備不足」、「参加したい講座やイベントが少ない」と回答されています。

#### ■ 町内のスポーツ環境の満足度



町内のスポーツ選手の応援活動に対する満足度は、「満足」または「どちらかという満足」と回答している方が84.9%となっていますが、「どちらかという不満」または「不満」と回答している方が8.9%となっており、不満の理由として、「応援活動内容がわからない」、「情報が入っていない」、「オリンピックだけでなく、普段の活動がわからない」と回答されています。

#### ■ 町内のスポーツ選手の応援活動に対する満足度



## 2 スポーツ関係団体の状況

### (1) スポーツ少年団の状況

スポーツ少年団の団員数は、近年、横ばい傾向にありますが、団体数は、小学校区単位におけるスポーツ少年団のチームを構成することが難しく、複数校構成の混合チームやクラブチームとなっており、平成28年度をピークに減少傾向にあります。

#### ■ スポーツ少年団登録団員数と団体数の推移（各年度末現在）

|     | H22    | H23    | H24    | H25 | H26 | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     |
|-----|--------|--------|--------|-----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 団体数 | 38     | 37     | 36     | 36  | 38  | 38     | 38     | 37     | 36     | 35     |
| 団員数 | 1, 227 | 1, 127 | 1, 036 | 999 | 997 | 1, 012 | 1, 033 | 1, 018 | 1, 045 | 1, 039 |

### (2) 体育連盟の状況

体育連盟は、町民のスポーツの普及と振興、体力向上と健康増進を願い、昭和33年4月に設立しました。加盟団体数は、近年、横ばい傾向にありますが、競技人数は、令和元年度に500人ほど減少しており、特に若年層の競技者が少なくなっている傾向にあります。

#### ■ 体育連盟加盟団体数と競技人数の推移（各年度末現在）

|     | H22    | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 団体数 | 32     | 31     | 32     | 33     | 34     | 34     | 34     | 34     | 34     | 34     |
| 人 数 | 3, 589 | 3, 735 | 3, 791 | 3, 748 | 4, 014 | 3, 953 | 4, 019 | 4, 880 | 4, 934 | 4, 436 |

### (3) スポーツ推進委員の状況

スポーツ推進委員は12人を委嘱し、地域スポーツ振興の推進役として、毎年、「ウォークラリー まくべつ」や「リフレッシュ教室」の開催、「チャレンジデー」や「まくべつマラソン大会」などのイベント協力を行っています。

### (4) スポーツ合宿誘致実行委員会の状況

スポーツ合宿誘致実行委員会は、スポーツ合宿や大会を誘致し、交流人口の拡大、スポーツの振興及び地域の活性化を目指した活動を行っており、平成30年度は「慶應義塾体育会野球部」の合宿誘致、令和元年度は「慶應義塾体育会野球部」の合宿誘致と「車いすラグビー日本選手権予選リーグ」の大会誘致を行いました。

### (5) 総合型地域スポーツクラブの状況

総合型地域スポーツクラブは、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、子どもから高齢者まで（多世代）、様々なスポーツを愛好する人々が（多職種）、それぞれの志向やレベルに合わせて参加できる（多志向）という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

町内には、「特定非営利活動法人 幕別札内スポーツクラブ」と「一般社団法人 十勝総合型スポーツクラブ フーニ」の2クラブを有しており、町のスポーツ振興に大きく貢献しています。

### 3 スポーツ施設の状況

町内で利用可能なスポーツ施設等は次のとおりであり、各地区に様々なスポーツ施設があります。  
町発祥のスポーツであるパークゴルフ場は、町内で14コースあります。

農業者トレーニングセンター及び札内スポーツセンターは、令和元年度から指定管理者制度を導入し、民間事業者が施設の管理運営全般を行っており、サービスの充実、利用者の拡大に努めています。

また、民間スポーツ施設では、トランポリン施設やゴルフ場などがあります。

| 地区   | 施設名           | 内容                                                                          |
|------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 幕別   | 農業者トレーニングセンター | アリーナ、武道場、トレーニング室                                                            |
|      | 幕別運動公園        | 陸上競技場、野球場、ソフトボール場、多目的広場、屋外スケートリンク場（冬季）、アーチェリー場、テニスコート、ゲートボール場、パークゴルフ場（2コース） |
|      | 明野ヶ丘公園        | スキー場（冬季）、マウンテンバイクコース、パークゴルフ場（1コース）                                          |
|      | その他施設         | 屋内プール（1箇所）、屋内ゲートボール場（1箇所）、屋外ゲートボール場（1箇所）、パークゴルフ場（1コース）                      |
| 札内   | 札内スポーツセンター    | アリーナ、武道場、トレーニング室、テニスコート                                                     |
|      | 依田公園          | 野球場、テニスコート、アーチェリー場、パークゴルフ場（2コース）                                            |
|      | 札内川河川緑地公園     | 野球場、ソフトボール場、テニスコート、バスケットコート、サッカー場、ラグビー場、パークゴルフ場（1コース）                       |
|      | スマイルパーク       | パークゴルフ場（1コース）                                                               |
|      | その他施設         | 屋外スケートリンク（冬季）、屋内プール（3箇所）、屋内ゲートボール場（1箇所）、屋外ゲートボール（2箇所）、パークゴルフ場（1コース）         |
| 糠内   | 糠内公園          | パークゴルフ場（1コース）                                                               |
|      | 糠内町民プール       | 屋内プール（1箇所）                                                                  |
| 忠類   | 忠類体育館         | アリーナ                                                                        |
|      | 忠類野球場         | 野球場                                                                         |
|      | ナウマン公園        | パークゴルフ場（2コース）                                                               |
|      | 白銀台スキー場       | スキー場（冬季）                                                                    |
|      | その他施設         | テニスコート（1箇所）、屋外ゲートボール場（1箇所）、屋内プール（1箇所）                                       |
| 民間施設 |               | トランポリン常設施設（1箇所）、ゴルフ場（2箇所）、パークゴルフ場（2コース）                                     |

## 第3章 計画の体系

### 1 基本理念

スポーツは、幸福で豊かな生活を営むために重要なものであり、健康寿命の延伸や体力向上、介護予防、生活習慣病予防に寄与します。すでにスポーツをすることの楽しさを享受できている町民のみならず、スポーツをしていない、スポーツに無関心な町民も、スポーツを「見る」・「応援する」・「する」・「支える」という視点で、積極的にスポーツに参画し、スポーツを楽しみ、喜びを得ることで、人生が豊かになるよう推進していきます。

また、これまで町内から多数のオリンピック選手を輩出していることやスポーツを行う上で自然環境や社会環境において適した地であることから、「オリンピックの町・幕別町」として町内外に発信していきます。

このことを踏まえ、幕別町の教育目標である「郷土を愛し、自ら学び、心豊かに生きる人」の育成を基本として、子どもから高齢者までのライフステージに応じたスポーツの推進など、これまで推進してきた取組は、本町のスポーツ推進の根幹となるものとして、引き続き、推進・充実を目指していきます。

### 2 基本目標

本計画の基本理念を実現するため、次の5つの基本目標を掲げます。

基本目標1 スポーツを「見る」・「応援する」雰囲気を醸成しよう！

基本目標2 スポーツを「する」きっかけや新たな広がりをつくろう！

基本目標3 社会全体でスポーツを「支える」基盤を整えよう！

基本目標4 子どもから高齢者までみんながスポーツをしやすい「環境」をつくろう！

基本目標5 「オリンピックの町・幕別町」を広げよう！

### 3 S D G s を踏まえた計画の推進

S D G s（エス・ディ・ジーズ）は、持続できるというSustainable（サステイナブル）のS、開発というDevelopment（ディベロップメント）のD、目標であるGoalの複数形Goals（ゴールズ）のGとsの略語であり、日本語訳として、「持続可能な開発目標」とされています。

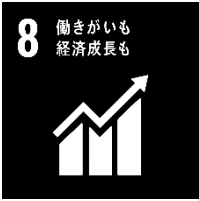
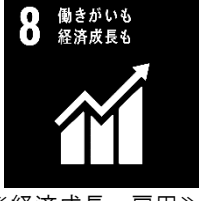
このS D G sは、2015年9月の国連で採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年までの15年間で達成するために掲げた目標であり、環境、経済、社会それぞれの側面を統合的に向上させるため、17の目標と169のターゲットから構成されています。

この目標の達成に向け、政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、町民にも役割があり、それぞれが協力・連携しあうことが求められています。

当計画がS D G sの推進につながるものと考え、S D G sの視点を取り入れ、基本目標の達成に向けた各種施策を推進します。



## 4 計画の体系

| 基本目標                                 | 施策の方向                                                                                                       | 関連するSDGs                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
|--------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 1 スポーツを「見る」・<br>「応援する」雰囲気を醸<br>成しよう！ | (1) 各種メディアによる情報発信<br>の強化<br>(2) 町内出身アスリートの応援に<br>おける町全体での機運醸成<br>(3) スポーツ合宿や大会の誘致と<br>スポーツ交流人口の拡大           | <div> <div>4 質の高い教育を<br/>みんなに</div>  <div>《教育》</div> </div> <div> <div>8 働きがいも<br/>経済成長も</div>  <div>《経済成長・雇用》</div> </div> <div> <div>17 パートナシップで<br/>目標を達成しよう</div>  <div>《パートナーシップ》</div> </div>                                                                                                                                                         |  |
| 2 スポーツを「する」き<br>っかけや新たな広がり<br>をつくろう！ | (1) スポーツ体験の充実<br>(2) 学校での体づくり活動の充実<br>(3) 様々な世代のスポーツ機会の<br>充実と健康増進<br>(4) コミュニティスポーツの普及                     | <div> <div>3 すべての人に<br/>健康と福祉を</div>  <div>《健康な生活》</div> </div> <div> <div>4 質の高い教育を<br/>みんなに</div>  <div>《教育》</div> </div> <div> <div>10 人や国の不平等<br/>をなくそう</div>  <div>《不平等の是正》</div> </div>                                                                                                                                                           |  |
| 3 社会全体でスポーツ<br>を「支える」基盤を整え<br>よう！    | (1) スポーツ団体の活性化<br>(2) スポーツ指導者やボランティ<br>アなどの人材育成<br>(3) スポーツ人材の働く環境づく<br>り<br>(4) スポーツ大会や用具、送迎な<br>どの保護者負担軽減 | <div> <div>4 質の高い教育を<br/>みんなに</div>  <div>《教育》</div> </div> <div> <div>5 ジェンダー平等を<br/>実現しよう</div>  <div>《ジェンダー平等》</div> </div> <div> <div>8 働きがいも<br/>経済成長も</div>  <div>《経済成長・雇用》</div> </div> <div> <div>10 人や国の不平等<br/>をなくそう</div>  <div>《不平等の是正》</div> </div> |  |

| 基本目標                                | 施策の方向                                                                | 関連するSDGs                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 子どもから高齢者までみんながスポーツをしやすい「環境」をつくろう！ | (1) スポーツをしやすい環境づくり<br>(2) 気軽にスポーツ施設を訪れる機会の創出<br>(3) スポーツに親しめる多様な環境整備 | <div> <b>3</b> すべての人に健康と福祉を<br/> <br/>           ≪健康な生活≫         </div> <div> <b>8</b> 働きがいも経済成長も<br/> <br/>           ≪経済成長・雇用≫         </div> <div> <b>10</b> 人や国の不平等をなくそう<br/> <br/>           ≪不平等の是正≫         </div>            | <div> <b>4</b> 質の高い教育をみんなに<br/> <br/>           ≪教育≫         </div> <div> <b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう<br/> <br/>           ≪インフラ≫         </div> <div> <b>11</b> 住み続けられるまちづくりを<br/> <br/>           ≪安全な都市≫         </div> |
| 5 「オリンピックの町・幕別町」を広げよう！              | (1) 応援大使を活用した宣伝<br>(2) スポーツを活用した地方創生<br>(3) 大学及び道内プロスポーツ団体との連携       | <div> <b>4</b> 質の高い教育をみんなに<br/> <br/>           ≪教育≫         </div> <div> <b>11</b> 住み続けられるまちづくりを<br/> <br/>           ≪安全な都市≫         </div> <div> <b>17</b> パートナリシップで目標を達成しよう<br/> <br/>           ≪パートナーシップ≫         </div> | <div> <b>8</b> 働きがいも経済成長も<br/> <br/>           ≪経済成長・雇用≫         </div> <div> <b>12</b> つくる責任 つかう責任<br/> <br/>           ≪持続可能な生産消費≫         </div>                                                                                                                                                    |

## 第4章 基本計画

### 1 スポーツを「見る」・「応援する」雰囲気を醸成しよう！

#### 《現状と課題》

- ・ 町内出身アスリートは、オリンピック出場やプロスポーツなどいろいろな分野で活躍しています。しかし、生涯学習中期計画のアンケート結果から、アスリートの情報が町民へなかなか伝わっていないことがわかり、また、町内出身のアスリートの認知度がそれほど高くはないと同時に、町内出身のアスリートが多数いることを町の強みだと感じている人も少ないことがわかりました。町全体が身内意識を持ち、これまで以上に応援する態勢を整える必要があります。
- ・ 自然環境や社会環境においてスポーツ合宿や大会に適した地であるため、近年、スポーツ合宿や大会の受入が増えていますが、町全体となった更なる受入体勢や盛り上がりが必要であることから、官民連携としたネットワークの強化が必要となります。

#### 《目標（KPI）設定》

| 項目                           | 現在         | 目標値       |
|------------------------------|------------|-----------|
| 町の応援活動の満足度<br>＊生涯学習中期計画アンケート | 85.0%（H30） | 88.0%（R5） |
| スポーツ合宿・大会の受入者数               | 299人（H30）  | 420人（R5）  |

#### 《施策の方向》

##### （1）各種メディアによる情報発信の強化

- ・ 町民が全道や全国で優秀な成績を収めた町内選手や町内出身のアスリートの情報を積極的に見たり、聞いたり、触れたりできるよう、町ホームページや広報紙で特集する機会を設けるなど、各種媒体により情報を提供します。

##### （2）町内出身アスリートの応援における町全体での機運醸成

- ・ 町全体が町内出身アスリートの応援機運を高めるため、町全体での応援宣伝やパブリックビューイング等を通して、常に応援する雰囲気を作り出します。

##### （3）スポーツ合宿や大会の誘致とスポーツ交流人口の拡大

- ・ スポーツを行う環境が整っていることを発信しながら誘致を進めるとともに、官民連携として歓迎ムードの創出や地域に密着した交流活動等を通じて、スポーツ交流人口の拡大を図ります。

## 2 スポーツを「する」きっかけや新たな広がりをつくろう！

### 《現状と課題》

- ・ 少子化、共働きや核家族による家庭環境の影響に加え、スポーツ以外の興味や価値観の多様化により、子どもが体を動かす機会の減少を招いています。また、文部科学省が実施している「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」では、中学生において全国平均を下回っている傾向があります。
- ・ スポーツをするきっかけには「楽しい」や「憧れ」を感じられることが重要であることから、オリンピック選手をはじめとしたアスリートと触れ合える機会を創出することで、その動機付けを行うことが必要です。
- ・ 成人期において、多くの人が心身ともに健康で活力ある生活を望んでおり、スポーツ・レクリエーションへの関心がますます高まっています。日頃からスポーツを「する」きっかけをつくるとともに、継続してスポーツをする習慣を身に付けることも重要です。
- ・ パークゴルフは、コミュニティスポーツとして海外にも普及していますが、日本パークゴルフ協会や様々な分野と連携しながら、競技世代の裾野を広げることが必要です。
- ・ 障がい者が自主的かつ積極的にスポーツを行うとともに、年齢や性別、障がい等を問わず、町民がパラスポーツに関心を示し、参画することができる環境整備が必要です。

### 《目標（KPI）設定》

| 項目                            | 現在         | 目標値       |
|-------------------------------|------------|-----------|
| 成人のスポーツ実施率<br>＊生涯学習中期計画アンケート  | 26.9%（H30） | 30.0%（R5） |
| 子どものスポーツ実施率<br>＊生涯学習中期計画アンケート | 64.0%（H30） | 68.0%（R5） |

### 《施策の方向》

#### （1）スポーツ体験の充実

- ・ 子どもが基礎的な運動を習得することで、スポーツの楽しさや喜びを感じ、子どもの心身の発育や体力の向上につなげます。
- ・ スポーツ団体と協議し、子どもが気軽に参加できる体験入会などのスポーツをするきっかけとなる取組を検討します。
- ・ 町内出身アスリートと直接触れ合う機会をつくり、様々なスポーツの体験、スポーツ技術の向上を図ります。

#### （2）学校での体づくり活動の充実

- ・ 児童生徒に体を動かす喜びを実感させ、積極的に運動に取り組む意欲や態度を育てるため、学校の休み時間等を利用し、遊びを通してスポーツに親しむ機会を増やすなど体力や運動能力の向上に努めます。
- ・ 町内出身のアスリートが学校に訪問し、その選手が活躍している映像の放送やスポーツ等を通じて選手との交流を図り、スポーツに興味を持つ機会を創ります。

(3) 様々な世代のスポーツ機会の充実と健康増進

- ・ ウォーキング、ストレッチ、筋力アップ、ラジオ体操など、家庭内においても取り組める運動や、スポーツ施設の利用促進を図るとともに、ライフスタイルに合わせて継続できる運動を目指し、効果的な方法を普及します。
- ・ ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度を上げるため、広報紙やホームページ等で周知を図り、意識して体を動かすことの必要性について働きかけます。

(4) コミュニティスポーツの普及

- ・ 町発祥のスポーツであるパークゴルフの情報を国内外へ発信するよう努めるとともに、三世代が交流することができるパークゴルフを気軽に親しめるような取組を進めます。
- ・ パラスポーツ体験イベントを通じて、障がいのある人と障がいのない人が一緒にスポーツを楽しむ場を作るなど、パラスポーツに対する理解促進を図るとともに、共生社会の実現につながるよう努めていきます。

### 3 社会全体でスポーツを「支える」基盤を整えよう！

#### 《現状と課題》

- ・ スポーツ振興を担う体育連盟は、若年層の加入が少なく、世代交代が進まない団体が見受けられることから、今後、活動の停滞によるスポーツ振興への影響が懸念されます。
- ・ 少子化により、学校単位でスポーツ少年団や部活動のチームを構成することが難しく、複数校構成の混合チームやクラブチームなどが増加傾向にあります。また、保護者が送迎や金銭面などの負担を理由に、スポーツ少年団や部活動に入らない場合があります。
- ・ 運動部活動において、専門的なスキルを持った教員が不足し、「生徒のニーズに合う運動部活動が学校に存在しない」、「不慣れな指導であるために専門性の高い指導ができない」といった課題があります。
- ・ スポーツ指導者は、技術指導だけでなく、スポーツの楽しさや面白さを上手に伝えることがスポーツの推進には不可欠であるため、スポーツ指導者の育成やハラスメントの防止にも取り組むことが重要です。
- ・ スポーツ大会やイベントの開催に当たり、関係団体が主体となり行ってきましたが、今後、多種多様なニーズに対応するため、スポーツボランティアの育成が求められています。
- ・ 北海道幕別清陵高等学校と総合型地域スポーツクラブとの連携により、高校生の活躍の場を創出しており、将来のスポーツに関わる若手人材の発掘・育成が期待されます。また、スポーツ環境をより豊かにするため、町内出身のアスリートの経験が町内で活かされる環境づくりも必要です。

#### 《目標（KPI）設定》

| 項目                    | 現在          | 目標値         |
|-----------------------|-------------|-------------|
| 体育連盟加盟競技人数            | 4,436 人（R1） | 4,600 人（R5） |
| 町内スポーツイベントのボランティア実績人数 | 180 人（R1）   | 200 人（R5）   |

#### 《施策の方向》

##### (1) スポーツ団体の活性化

- ・ 町民がスポーツの理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高めるとともに、関係団体で連携したイベントなどを展開し、スポーツ団体の活性化が図られるよう引き続き支援していきます。
- ・ 総合型地域スポーツクラブの特性を有効的に高めるために、関係団体との連携強化を図り、単体のスポーツ団体から複合型スポーツ団体へ発展していくよう支援していきます。

##### (2) スポーツ指導者やボランティアなどの人材育成

- ・ スポーツ団体と連携し、研修会や講習会などを通じて、スポーツ活動を「支える」立場である指導者の育成やスポーツ指導の資質向上を図る機会を充実します。
- ・ スポーツボランティアを育成するために、スポーツへの関わり方を学ぶ機会を創るとともに、活動内容の情報収集と情報発信をしていきます。

(3) スポーツ人材の働く環境づくり

- ・ 総合型地域スポーツクラブを核として、引き続き北海道幕別清陵高等学校と連携し、将来にわたりスポーツに関わることができる若い人材を育成するとともに、引退後のアスリートを雇用し、スポーツ指導や指導者の育成を行います。
- ・ 専門的な知識とトレーニング技術指導を持ったパーソナルトレーナー等の有資格者の採用を検討し、多種多様なニーズにこたえる指導体制を構築します。

(4) スポーツ大会や用具、送迎などの保護者負担軽減

- ・ 子どもが思う存分スポーツに取り組める環境を整えるため、全道大会や全国大会等に参加した者に宿泊費や交通費を助成することにより、保護者の経済負担への支援を行うとともに、送迎や競技用具購入などの保護者負担が軽減できるよう、地域と一緒に協力できる体制づくりを検討します。

## 4 子どもから高齢者までみんながスポーツをしやすい「環境」をつくろう！

### 《現状と課題》

- ・ 運動と健康の意識は高い一方、時間がなく、継続的にスポーツをするといった行動にはなかなか結び付いていないため、健康を促進するための事業効果が低調の状況にあります。
- ・ 農業者トレーニングセンターと札内スポーツセンターにおいて、平成31年4月から指定管理者制度を導入し、トレーニング機器の指導担当者の常駐や町民のニーズに応えた健康講座の新設などにより、新規利用者を増やす取組を行っています。しかし、一般開放の時間が少なく、町民が気軽にスポーツをする環境になっていないことから、一度も行ったことがない町民もいます。また、スポーツ施設や公園等において、気軽にスポーツができる場所や情報が不足しています。
- ・ 幅広い世代の方が気軽にスポーツ・レクリエーションの場として公園を利用されていることから、今後も親しみが持て多くの方に利用してもらえる仕組みづくりが求められています。
- ・ スポーツ施設は、日常的に各種競技の練習会場や体力づくりの活動場所として使用されていますが、供用開始から30年以上経過した施設が多いことから、設備や備品の経年劣化が進み、計画的な整備が求められています。

### 《目標（KPI）設定》

| 項目                           | 現在             | 目標値            |
|------------------------------|----------------|----------------|
| 農業者トレーニングセンター利用人数            | 26,903 人 (R1)  | 33,000 人 (R5)  |
| 札内スポーツセンター利用人数               | 112,522 人 (R1) | 120,000 人 (R5) |
| スポーツ環境の満足度<br>＊生涯学習中期計画アンケート | 63.1% (H30)    | 70.0% (R5)     |

### 《施策の方向》

#### (1) スポーツをしやすい環境づくり

- ・ 仕事等で忙しく、スポーツをする時間が少ないビジネスパーソンが多いことから、企業において、積極的にスポーツを通じた健康確保を促すため、働き方改革の啓発や休憩時間等にスポーツをしやすい環境づくりを働きかけます。
- ・ スポーツをしない人が気軽にスポーツを継続的に取り組めるよう、インセンティブを提供する制度をより効果的に活用できる手法を検討します。

#### (2) 気軽にスポーツ施設を訪れる機会の創出

- ・ スポーツへの興味や関心を高めるための雑誌や本の展示、スポーツ番組の放映、町にゆかりのあるアスリートの紹介を行い、気軽にスポーツ施設を訪ねることができるような演出を行います。
- ・ 気軽にスポーツができる場所、スポーツ施設の設備や利用方法などがわかりやすく紹介できる情報を積極的に発信していきます。また、スポーツ施設の一般開放について、利用団体などと協議を行い、多くの町民がスポーツ施設を利用できるような工夫を行います。

(3) スポーツに親しめる多様な環境整備

- ・ 町民が身近な場所でスポーツができるよう、道路や遊歩道、広場や公園などの既存資源を生かし、町民参加を基本として、スポーツに親しめる環境づくりに取り組みます。町ホームページで公園の健康遊具や利用方法を紹介する等の取組を検討します。
- ・ 将来の人口動態を踏まえて、スポーツ施設における長寿命化計画を策定し、計画的な整備を行うとともに、地域や使用団体が愛着を持って、維持していく手法を検討します。

## 5 「オリンピックの町・幕別町」を広げよう！

### 《現状と課題》

- ・ 「オリンピックの町」としての魅力を町内外に発信するために、町内出身の現役オリンピック選手5人を応援大使とする事業や町内出身のオリンピック選手のゆかりの品を展示する事業を展開してきましたが、今後も更なる魅力を発信することが必要です。
- ・ 数年前から「産業まつり」と総合型地域スポーツクラブによるイベントを同時開催しているほか、令和元年は地元密着でJリーグを目指す北海道十勝スカイアースの選手が「産業まつり」に参加協力するなどスポーツを取り込んだ観光イベントが徐々に定着してきています。
- ・ 豊富な観光資源と自然環境や社会環境を生かして、パークゴルフやサイクリングなどの体験型スポーツツーリズムの取組により、町へ訪れる方が徐々に増えてきています。
- ・ 北海道科学大学、日本体育大学との連携協定を締結していることから、町が抱える様々な課題に対して、大学が持つ専門的な知見や学生の視点を生かした解決策や事業展開が期待されます。
- ・ プロスポーツ団体の理念に地域貢献を掲げていることが多いことから、プロスポーツ団体が持つノウハウやネームバリューを生かして、スポーツ振興や町の活性化など様々な課題解決をしていくことが今後求められます。

### 《目標（KPI）設定》

| 項目                              | 現在                    | 目標値           |
|---------------------------------|-----------------------|---------------|
| オリンピックたちからのメッセージ<br>「マチアルキ」視聴回数 | 162 回 (R2)<br>*10月末現在 | 300 回 (R5)    |
| スポーツと観光イベントの入込客数                | 27,000 人 (R1)         | 30,000 人 (R5) |

### 《施策の方向》

#### (1) 応援大使を活用した宣伝

- ・ 今後も応援大使を活用した町の魅力発信を継続するとともに、様々な町の特徴を活用して、町の認知度を向上するための手法を検討します。

#### (2) スポーツを活用した地方創生

- ・ 町の基幹産業である農業を活用して、アスリートの育成に必要な栄養バランスがとれた地元産アスリート食の開発を進め、販路拡大に繋がります。
- ・ 町の特色である「農作物」、「食」、「スポーツ」、「エンターテインメント」を融合したイベントを開催し、子どもから高齢者までをターゲットとした集客や、スポーツに関心がない方も無意識に関わることができる取組を推進していきます。
- ・ 今後も体験型スポーツツーリズムを発展させていくために、スポーツ用具等の環境整備や情報発信の強化を行うとともに、旅行会社や近隣自治体と連携していきます。

#### (3) 大学及び道内プロスポーツ団体との連携

- ・ 北海道科学大学や日本体育大学との連携により、スポーツだけでなく、幼児教育や保健医療など様々な分野における研修会や講座の開催、北海道幕別清陵高等学校と連携した事業を検討します。また、大学が持つ専門的な知見を生かして、町内出身のオリンピック選手輩出

に係る優位性や環境の分析研究を行い、その研究結果に基づき、更なるスポーツの推進に役立てるとともに、町の魅力発信と愛着心につながる取組を行うことで、持続可能なまちづくりを推進していきます。

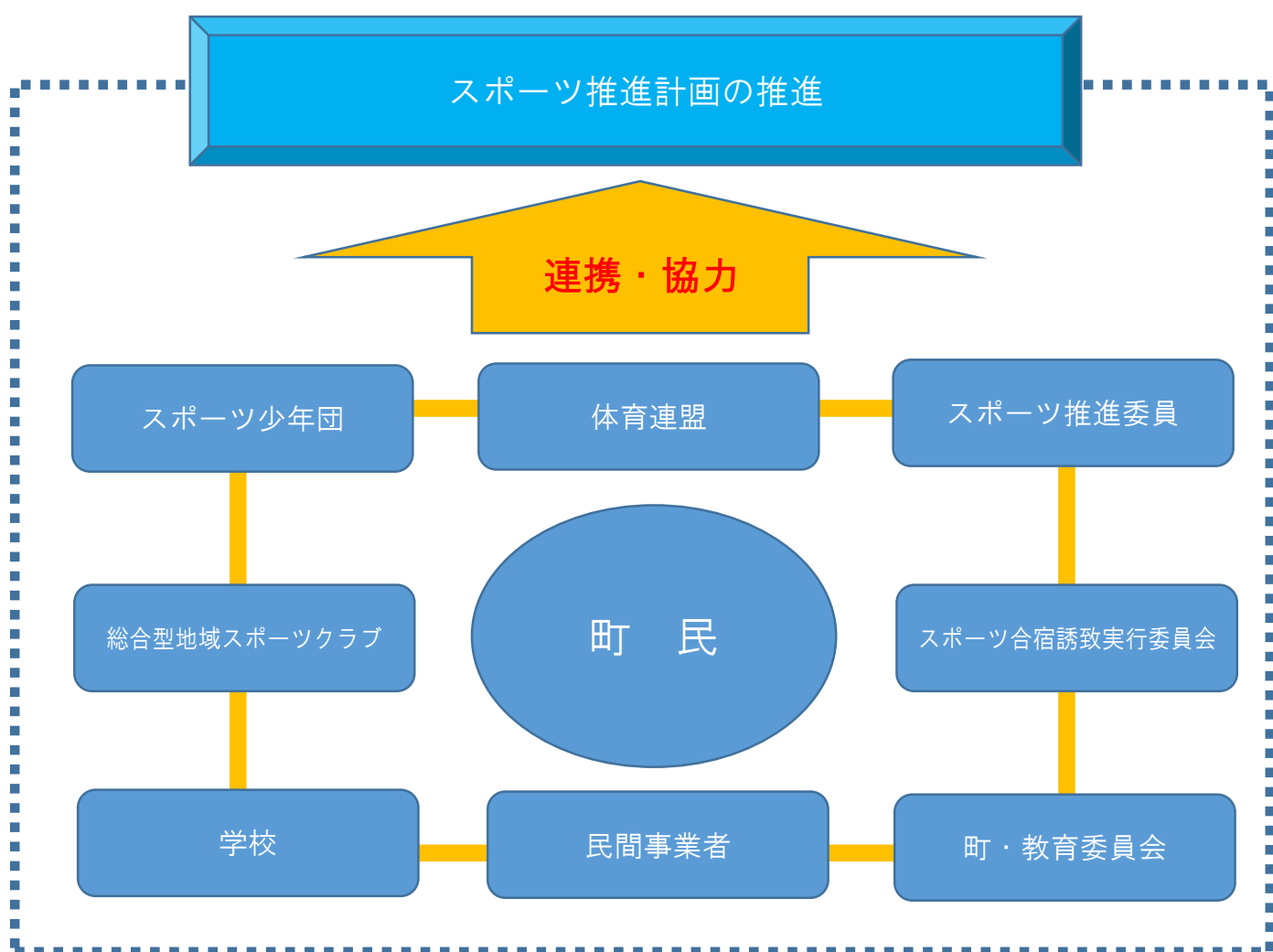
- ・ 道内プロスポーツ団体と連携協定締結の検討を進めると同時に、人材育成やスポーツを核とした健康、教育、観光など地域活性化に向けた事業等を展開します。

## 第5章 計画の推進に当たって

### 1 計画の推進に当たって

計画を推進していくためには、町民、スポーツ少年団、体育連盟、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ合宿誘致実行委員会、学校、民間事業者、町・町教育委員会が一体となり、互いに連携・協力をしながらも、それぞれの担う役割に対して主体的にスポーツ推進に取り組み、町民のだれもが「みる」、「応援する」、「する」、「支える」スポーツを楽しみ、親しめる環境づくりが望まれます。

《イメージ図》



## 2 主な関係団体の役割

### (1) スポーツ少年団

スポーツ少年団においては、子どもたちへスポーツを通じた健全育成の役割が期待されるとともに、指導者の意識と専門的な知識、技術や資質を高めていくことが望まれます。

### (2) 体育連盟

体育連盟加盟団体をはじめ、スポーツ推進委員や関係団体と連携を図り、時代の変化や町民のニーズに即したスポーツを推進するとともに、町民の体力向上と健康増進、スポーツの情報収集や情報提供を通じて、生涯にわたって明るく豊かな生活の形成に寄与していくことが望まれます。

### (3) スポーツ推進委員

地域のスポーツ推進のコーディネーターとして、その職責を達成できる知識と技術を身に付け、スポーツ推進のための連絡調整やスポーツの実技指導を通じて、町民が自発的にスポーツを行うことができるよう幅広い活動を行うことが望まれます。

### (4) 総合型地域スポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブが地域で抱える様々な課題にこたえるため、地域住民やスポーツ団体等と連携して、スポーツを通じた健康増進、子育て支援、学校への支援などを引き続き行い、「社会的な仕組」として定着していくことが期待されます。

### (5) スポーツ合宿誘致実行委員会

官民連携により、スポーツを通じて地域に密着した交流活動等を行い、スポーツ交流人口の拡大とスポーツによる町の活性化が図られることを期待されます。

### (6) 学校

体育の授業や運動部活動などの学校体育における子どもたちの体力向上や健全な育成、そして大人になってもスポーツを楽しむきっかけづくりが期待されます。

### (7) 民間事業者

指定管理者制度による施設運営や民間事業者との連携によるスポーツ推進に向けた施策の展開など、民間活力によるノウハウの提供が期待されます。

### (8) 町・町教育委員会

町民のスポーツ活動をより充実したものにするため、スポーツの枠に捉われることなく、幅広い機関や庁内関係部署と連携を図ります。

また、基本理念を実現しスポーツ活動をより充実するために、ソフトとハードの両面から環境の整備を図りつつ、町民の自発的なスポーツの推進に取り組みます。

◎町では、これまで町内からオリンピック選手やプロスポーツ選手を多く輩出し、町民一人ひとりが運動やスポーツを見る・する・楽しむ機会を創り、地域に根ざしたスポーツコミュニティの確立に向けて、「アスリートと創るオリンピックの町創生事業（H30～R2）」を展開してきました。

今後も引き続き町民一人ひとりがスポーツに関わることで、スポーツが地域に根ざした文化として醸成するとともに、スポーツ交流人口の拡大や経済の活性化につながるよう、町・町民・地域・関係機関が一体となって、スポーツ振興に取り組むため、「幕別町スポーツ推進計画」を策定します。

基本目標 ※赤字は主要事業

- 1 スポーツを「見る」・「応援する」雰囲気を醸成しよう！
- (1) 各種メディアによる情報発信の強化
  - (2) 町内出身アスリートの応援における町全体での機運醸成
  - (3) スポーツ合宿や大会の誘致とスポーツ交流人口の拡大
- **オリンピック・パラリンピック応援機運醸成、  
慶應義塾体育会野球部におけるスポーツ合宿**

| 項目          | 現在    | 目標値   |
|-------------|-------|-------|
| 応援活動満足度     | 85.0% | 88.0% |
| スポーツ合宿等受入者数 | 299人  | 420人  |



- 2 スポーツを「する」きっかけや新たな広がりをつくろう！
- (1) スポーツ体験の充実
  - (2) 学校での体づくり活動の充実
  - (3) 様々な世代のスポーツ機会の充実と健康増進
  - (4) コミュニティスポーツの普及
- **未来のオリンピック選手を育てる事業、健康づくり講座、  
パークゴルフの普及、パラスポーツ教室**

| 項目          | 現在    | 目標値   |
|-------------|-------|-------|
| 成人のスポーツ実施率  | 26.9% | 30.0% |
| 子どものスポーツ実施率 | 64.0% | 68.0% |



- 3 社会全体でスポーツを「支える」基盤を整えよう！
- (1) スポーツ団体の活性化
  - (2) スポーツ指導者やボランティアなどの人材育成
  - (3) スポーツ人材の働く環境づくり
  - (4) スポーツ大会や用具、送迎などの保護者負担軽減
- **スポーツ指導者・保護者育成研修会、スポーツボランティアの育成、  
高校生の活躍の場の創出、大会参加奨励事業**

| 項目           | 現在     | 目標値    |
|--------------|--------|--------|
| 体育連盟加盟競技人数   | 4,436人 | 4,600人 |
| スポーツボランティア実績 | 180人   | 200人   |



- 4 子どもから高齢者までみんながスポーツしやすい「環境」をつくろう！
- (1) スポーツをしやすい環境づくり
  - (2) 気軽にスポーツ施設を訪れる機会の創出
  - (3) スポーツに親しめる多様な環境整備
- **健康ポイント制度、スポーツコミュニティの場の創出、  
スポーツ施設の長寿命化計画の策定及び施設整備**

| 項目          | 現在       | 目標値      |
|-------------|----------|----------|
| 農業者トレセン利用人数 | 26,903人  | 33,000人  |
| 札内スポセン利用人数  | 112,522人 | 120,000人 |
| スポーツ環境満足度   | 63.1%    | 70.0%    |



- 5 「オリンピックの町・幕別町」を広げよう！
- (1) 応援大使を活用した宣伝
  - (2) スポーツを活用した地方創生
  - (3) 大学及び道内プロスポーツ団体との連携
- **応援大使事業、アスリート食の開発と普及、  
観光イベントとスポーツイベントとの融合、オリンピック輩出要因分析事業**

| 項目              | 現在      | 目標値     |
|-----------------|---------|---------|
| オリンピックメッセージ視聴回数 | 162回    | 300回    |
| スポーツと観光イベント入込客数 | 27,000人 | 30,000人 |

